未来の働き方を体現する、 先進オフィス

~品川支店 リニューアル事例~

これまでの品川支店は、 いわゆる昭和スタイルのオフィス。 採用面接や会社訪問で来られた学生さんやお客様に お見せするのが少し恥ずかしい、、、





首都圏における採用の拠点であると同時に、私たちはお客様のオフィス空間の課題解決に取り組んでいます。だからこそ、自らが先進的なオフィスづくりを実践し、未来の働き方を体現できる空間へ!



「ミライの働き方をデザインする」をコンセプトに、弊社品川支店のフリーアドレス化 プロジェクトを実施しました。

- ・ 営業員15名 業務4名 合計19名の構成
- 1フロア 面積:約160平方メートル
- リニューアル内容:デスク、オフィスチェア、収納庫、カーペット、クロス、ブラインド

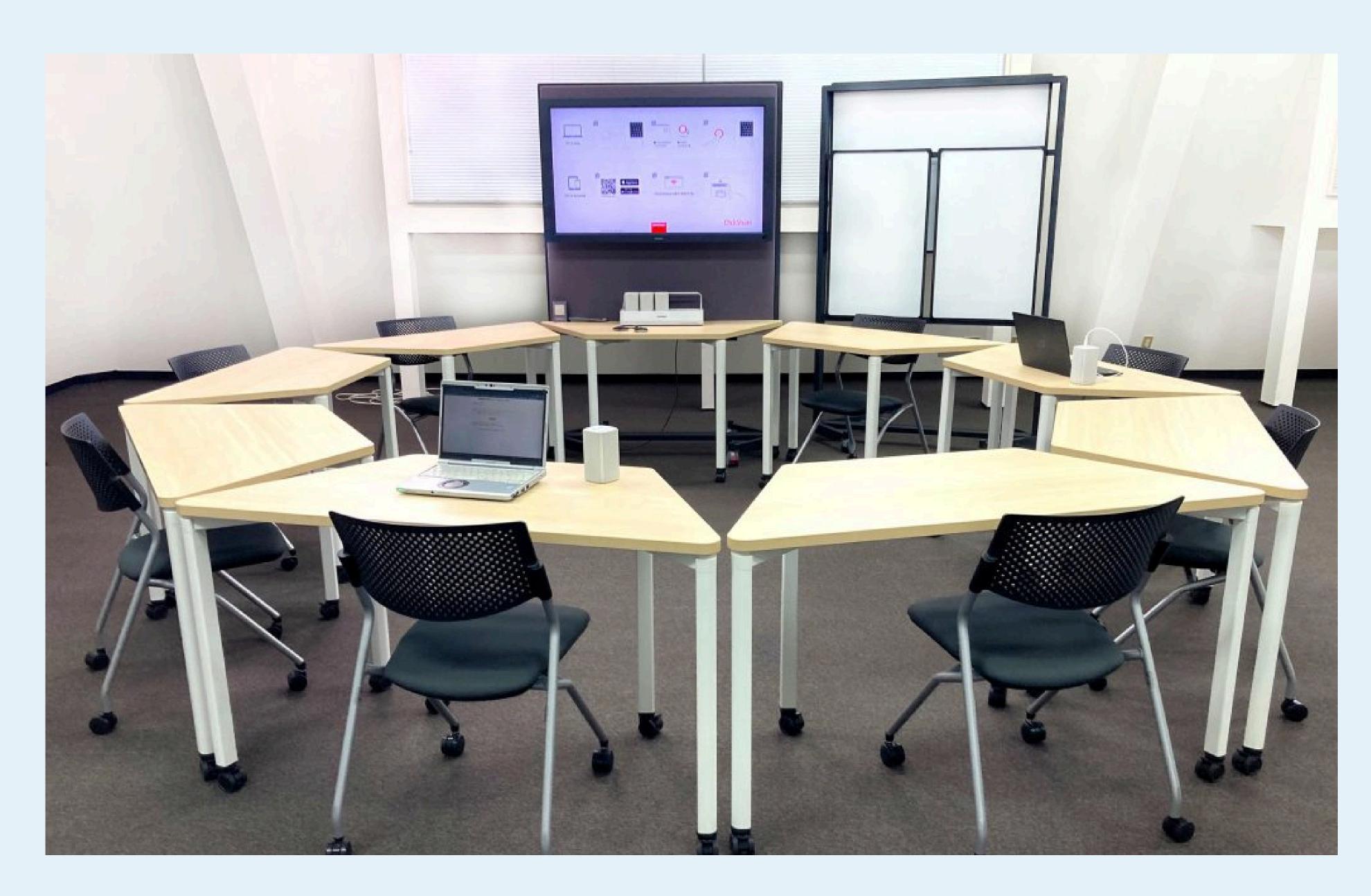


モチベーションアップ

コミュニケーション活性化

生産性向上

会議室もリニューアル!多目的に対応!



多様なレイアウトができるように、セッティングやしやすいフレキシブルテーブルを採用。 配線レスにもこだわり、多岐にわたる用途に対応できる会議室にしました!

導入設備

- 無線対応プレゼンテーション機器:clickshare
- モバイルバッテリー & 充電ステーション:Crevio

主な使用用途

- 社内会議・打ち合わせ
- リアル商談
- オンライン商談
- 研修:リアル・非リアル対応
- 採用活動



集中したい時はモニター席、ミーティング時はファミレス席などシーンによって 使い分けることができるので、メリハリを付けて働けるようになりました。

また、以前の固定席の時は一定の人たちしか話せなかったのですが、 今では課を越えて、様々な人たちとコミュニケーションを取ることも増え、 今回のオフィスリニューアルには大変満足しております!



ABW (Activity Based Working) の実現

島型の固定席を廃止し、目的に応じて使える多様な家具を配置。 集中作業、打ち合わせ、気分転換など、業務内容に合わせて席を 選べるようにしました。

2

偶発的な交流が生まれる動線設計

様々な場所に行き来できる動線配置を行い、他部署との自然な コミュニケーションが増加。

社内の連携がよりスムーズになりました。

3

ペーパーレス化で収納量を約52%削減

CANON「imageWARE Desktop※」を活用し、紙書類をデータ化。 収納スペースを大幅に減らし、オフィスがすっきり。

※CANON 「imageWARE Desktop」とは?

複合機との連携で、オフィスにおける一連のドキュメントワークをサポートし、生産性向上とコスト削減を可能にするデスクトップツールです。



電話運用の効率化

固定電話を29台から8台へ削減。

携帯電話転送システムで業務効率の向上も実現。



《実施内容》

ABW運用:営業部門は日替わり移動・内務部門4名固定席ペーパーレス化:営業部門パーソナルロッカー運用

「imageWARE Desktop」でFAX電子化・書類全般を電子化運用を採用

収納量:121.16fm ⇒ 64.4fm (削減率:53.15%) 固定電話機:27台 ⇒ 8台(削減率:70.38%)

無線LAN:配備済み

